

治山施設災害復旧事業（海岸防潮堤・防災林）に関する地元説明会の概要

宮城県気仙沼地方振興事務所農林振興部

件名	「小田ノ浜」治山施設災害復旧事業（海岸防潮堤・防災林）に関する地元説明会
日時	平成27年2月28日（土） 13:30 ~ 15:30
場所	気仙沼市大島開発総合センター
出席者	地区住民ほか 95人
概要	<p>1. 地元説明会の概要</p> <p>小田ノ浜における海岸防潮堤・防災林整備事業について、大島地区全戸及び関係地権者を対象とした事業計画の説明会を開催し、御意見をうかがいました。</p> <p>2. 主な質問・意見</p> <p>①階段幅2mでは狭い。もう少し広くしてほしい。スロープも検討してほしい。</p> <p>②防災林の範囲を必要最小限とし、海水浴客用の駐車場区域も確保してほしい。</p> <p>③従来の保安林も買収してもらえないか。</p> <p>④地権者の事前了解を得るべきではないか。</p> <p>⑤景観への配慮や砂浜の確保対策も講じてほしい。</p> <p>3. 気仙沼地方振興事務所からの回答</p> <p>①階段の幅や設置位置、形状等は、観光協会等と調整します。</p> <p>②駐車場予定地について、気仙沼市と調整します。</p> <p>③地権者の意向を踏まえ、必要に応じて保安林も買収できるよう検討します。</p> <p>④今後、個別に用地交渉し、地権者の意向を尊重して計画内容を調整します。</p> <p>⑤景観にも配慮し、陸側の植栽樹種を検討します。また、治山事業で砂浜対策はできないので、状況に応じて関係機関と調整します。</p> <p>4. 今後の予定</p> <p>事業計画が了承され、今後のスケジュールとして、調査測量及び設計を継続して用地交渉を進め、施設災害復旧工事から着手していくことを説明しました。</p>






○植栽工等完成イメージ図（全景）について



治山施設災害復旧事業（海岸防潮堤・防災林）に関する地元説明会の概要

宮城県気仙沼地方振興事務所農林振興部

件名	「田中浜」治山施設災害復旧事業（海岸防潮堤・防災林）に関する地元説明会
日時	平成27年2月28日（土） 13:30 ~ 15:30
場所	気仙沼市大島開発総合センター
出席者	地区住民ほか 95人
概要	<p>1. 地元説明会の概要</p> <p>田中浜における海岸防潮堤・防災林整備事業について、大島地区全戸及び関係地権者を対象とした事業計画の説明会を開催し、御意見をうかがいました。</p> <p>2. 主な質問・意見</p> <p>①小田ノ浜と同様に階段の計画はあるのか。          ②散乱したブロックはどうするのか。          ③過大なシミュレーションとを感じる。巨額の工事は税金の無駄遣いではないか。          ④盛土工について、ベルト上に全てを繋ぐ必要があるのか。          ⑤市の船上場付近が防災林となれば、船上場として利用できなくなる。</p> <p>3. 気仙沼地方振興事務所からの回答</p> <p>①階段は、元からあった場所に復旧します。          ②散乱したブロックは、機械の届く範囲で、できるだけ回収します。          ③シミュレーションにより、守るべき施設が存在する限りその対策を講じることが基本で、治山事業でできる対策の提案であることを御理解願います。          ④盛土工は、連続性を保つことで防災機能を高めようとしたものですが、御意見を踏まえて必要最小限となるよう修正します。          ⑤船上場付近の事業区域については、支障が出ないように市と調整します。</p> <p>4. 今後の予定</p> <p>意見を踏まえ、盛土工の設置方法を一部修正することで事業計画は了承され、今後のスケジュールとして、調査測量及び設計を継続して用地交渉を進め、施設災害復旧工事から着手していくことを説明しました。</p> <div style="text-align: center;">  <span style="margin-left: 200px;">宮城県</span> <span style="margin-left: 200px;">Miyagi Prefectural Government</span> </div> <p style="text-align: center;">○掘削工等完成イメージ図（全景）について</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>